

学生担当者報 12

発行 / 天理教学生担当委員会 発行責任者 / 中山祥吉 編集責任者 / 東井申雄

TEL 直通: 0743-63-2489 FAX 0743-62-5780 E-mail tsa@tenrikyo.or.jp

TSA Website https://tsa.tenrikyo.or.jp Happist https://happist.net

Vol. 466

立教 188 年
2025 年
11 月 25 日発行

お知らせ

十二月例会

期日…立教 188 年 12 月 25 日
時間…15 時 30 分受付 16 時開始
会場…教庁 4 階講堂

学生層育成者講習会

日程・会場案内

教区

・山口 12 月 3 日 教務支庁

報告

十月例会

去る 10 月 25 日、教庁 4 階講堂において「10 例会」を開催。出席は 34 教区、96 直属。

各地の動き

教区学生層育成者講習会

・岡山 10 月 2 日 教務支庁

勝村宏樹 16 期副委員長出向

人事

《立教 188 年 10 月 25 日付》

【教区学生担当委員長辞令交付】

・吉川真司（佐賀）

【直属学生担当委員長辞令交付】

・足立衛（河原町・但出）

・辻義一（中河・春近）

業務記録

《立教 188 年 10 月 16 日～11 月 15 日》

10 月 20 日 事務局連絡会

24 日 広報部会議

25 日 委員会 例会

11 月 3 日 まなびばチーム会議

5 日 学修部部会

人材育成部部会

係員チーム会議

6 日 大学の部研究室

高校卒業生コース研究室
まなびば研究室会議

7 日 委員会

高校の部研究室

担当者活動部部会

学生部部会

広報部部会

教祖百四十年祭

学生おぢばがえり大会

プロジェクトチーム会議

10 日 事務局連絡会

「やさしい心」



親里管内の学校、
約二千人の児童、生徒
たちが一堂に会

する朝の定刻参拝。その定刻参拝が始まる前のひととき。多くの天理高校生たちが、個人的に、また部活の仲間や友達と共に、自主的におつとめを勤めたり、教祖殿、祖霊殿へと足を運んでいる姿がある。

私も 30 年程前に北寮から天理高校に通っていた。当時も自主的に参拝する生徒はいたと思うが、恥ずかしながら、私は幹事さんに追い立てられながら開始直前にすべり込んでいたので、それを知るよしも無いのだが、当時の様子を友人に聞くと、今のような目立った動きは無かったようだ。何かのきっかけで自主参拝の動きが広がったのだと想像するが、そうした現在の生徒たちの姿を見るたびに、道の先人たちの生まれ変

わりを強く感じる。

「親が子となり、子が親となり」
（M21・4・16）

と教えられるが、道につながる子弟というのは、その多くが代を重ねて信仰してきた先人たちの生まれ変わりと考えたと、現在の成人した生徒たちの姿にも納得がいくし、尊敬の念も湧いてくる。そして、道の宝として一層大切に丹精させてもらわねばという気持ちにもなる。

さて今、私たち学生担当者の目前にある大きな塚は、教祖百四十年祭がつとめられた後、来年 3 月 28 日に開催される「教祖百四十年祭 学生おぢばがえり大会」である。この大会に向け学担として、学生の活動をサポートするのはもちろんのこと、その一方で、大会に向けて学生同士のつながりを築き広げていけるよう努め、大会には一人でも多くの学生を

副委員長

越智 久輝

おぢばへお連れしようと活動に取り組んでいる。ポイントは「学生同士のつながりを築く」である。

この度、大会イメージソング「やさしい心」が発表された。この曲の歌詞は、学生が悩み落ち込んでいる時に、学生会の活動に参加し仲間との優しさに心を救われた経験をもとに作られた。その学生の心を救った優しさの根底には何があるのか。それはどこまでも、おぢばにお鎮まり下さる親神様、ご存命の教祖の、子供可愛い親心である。その親心につながる「やさしい心」こそ、道を歩む学生同士のつながりを築き、その輪を広げていく心となるのだと思う。担当者としても、大会に向けて「やさしい心」で、大切な道の宝である学生たちとつながり、喜び一杯の大会となるようつとめさせていきたい。

#328 みんなでおぢばへ 教祖 140 年祭 学生おぢばがえり大会 立教 189 年 3.28

「教祖 140 年祭 学生おぢばがえり大会」お願いづとめについて

「教祖 140 年祭 学生おぢばがえり大会」が無事に開催できるよう、また、一人でも多くの学生がおぢばに帰り集えるよう、お願いづとめをつとめさせていただきます。

お忙しい中とは思いますが、以下の通りお集まりいただきますよう、お願い申し上げます。

日 時：12 月 25 日 本部夕づとめ後（17：20 頃～）

場 所：南礼拝場 東側

対 象：教区学生、直属学生、おやさと管内学生、担当者

12 月開催「学生の集いまなびば」会場一覧

教区	開催日時	会場	担当者	連絡先
岩手	12 月 6 日 14 時 30 分～ 7 日 12 時 30 分	教務支庁	権谷 一平	019-622-7962
佐賀	12 月 6 日 13 時～ 7 日 13 時 45 分	教務支庁	吉川 真司	0955-82-1566(教会)
京都	12 月 6 日 13 時～ 7 日 15 時 30 分	山陰詰所	末代 紘道	090-8576-4998

青空

夏の学修に、お道のことを何も知らない生徒が参加してくれました。その子に少しでもおぢばを好きになってもらいたい、どうやってこのお道の魅力を伝えようかと悩んでいた。しかし、おぢばは本当に不思議なところで、私があれこれ考えなくても、彼女は自然とお道の温かさ、人の温かさに触れ、最終日には「また来るね」と笑顔で言ってくれました。その姿を見て、おぢばはなんて有難い場所なんだと改めて感じる事ができました。また、教祖の近くでつとめさせていただける学修のご用は、教えと真っ直ぐに向き合える私にとってとても大事なご用だと再認識しました。これからは私もお道の素晴らしさを伝えることの出来る人材になれるよう、日々ご用をつとめていきたいと思っています。

人材育成部本部スタッフ 吉川佳世子

立教 189 年 学生生徒修養会 大学の部 募集要項

▽期 間・・・令和 8 年 3 月 4 日（水）～ 3 月 8 日（日）（4 泊 5 日）

▽受講対象・・・①令和 7 年 12 月 25 日現在、大学・短期大学・大学院・専門学校
高等専門学校（4 年生以上）に在学している者。

②全期間（4 泊 5 日）を通して受講できる者。

▽募集人員・・・700 名 ※定員に達した場合、締め切らせていただきます。

▽内 容・・・講話、グループワークなど
※期間中に別席日は設けておりません。3 月 4 日集合前に午前席を運ばれる場合は、できるだけ早い時間に別席の受付をお願いします。

▽集 合・・・3 月 4 日 午前 9 時 45 分～10 時 15 分
詰所にて受付票を受け取り、受付票に記載されている宿舎に集合してください。

▽解 散・・・3 月 8 日 午後 2 時頃（予定）

▽受講御供・・・10,000 円 詰所（直属学生担当委員会）に納めてください。
そのほか交通費などは別途必要になります。

立教 189 年 学生生徒修養会 高校卒業生コース 募集要項

▽期 間・・・令和 8 年 3 月 10 日（火）～ 3 月 12 日（木）（2 泊 3 日）

▽受講対象・・・①令和 7 年度高等学校卒業予定者
※卒業後の進路は問いません。
※天理高等学校第一部、第二部の卒業予定者も受講可能です。
②全期間を通して受講できる者

▽募集人員・・・400 名 ※定員に達した場合、締め切らせていただきます。

▽内 容・・・講話、グループワーク、お楽しみ行事など
※期間中に別席日は設けておりません。3 月 10 日集合前に午前席を運ばれる場合は、できるだけ早い時間に別席の受付をお願いします。

▽集 合・・・3 月 10 日 午前 9 時 45 分～10 時 15 分
詰所にて受付票を受け取り、受付票に記載されている宿舎に集合してください。

▽解 散・・・3 月 12 日 午後 2 時 30 分頃（予定）

▽受講御供・・・5,000 円 詰所（直属学生担当委員会）に納めてください。
そのほか交通費などは別途必要になります。

申し込み

▽申込方法・・・以下の書類を調べ、直属教会長の署名・捺印をいただいた後、
学生担当委員会事務局に申し込んでください。
・受講願書 1 通（参加にあたっては、必ず保護者の同意を得てください）

※返信用封筒は不要です。受講にあたっての詳細および必要事項は 2 月 15 日以降に
Happist（大学の部・高校卒業生コース/紹介ページ）でご確認ください。

▽申込期間・・・大学・高校卒業生コース共に令和 7 年 12 月 25 日～令和 8 年 2 月 15 日

※外国語の通訳、翻訳の対応はできません。

※プログラムへの参加が著しく困難な方は受講をお断りする場合があります。

※期間中の映像や写真は、印刷物及びインターネットを通じた広報に使用することがありますので
ご了承ください。

※本人の意志を確認の上、お申し込みください。

※受講願書は学生担当委員会事務局、直属学生担当委員会、各教務支庁にあります。

Happist でも願書のダウンロード、必要事項の確認ができます。



<https://happist.net>